

【多発性骨髄腫】

レジメン名称 : DBd

インターバル日数 : 21 日

催吐性リスク : 最小度

基準日: day1

使用する抗がん剤:

Rp	手技	薬剤名称	標準値	上限値	投与	ルート	組織侵襲性
4	点滴静注	ダラザレックス点滴静注	16mg/kg	-	day1、8、15	フィルター付き	非炎症性
5	皮下注	ボルテゾミブ注射用	1.3mg/m ²	-	day1、4、8、11	-	非炎症性
1	内服	レナデックス錠4mg	20mg/body	-	day1、2 day4、5 day8、9 day11、12	-	-

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1	day4	day8	day11	day15
1	点滴静注	アセリオ静注液1000mgハック [®] 点滴静注 ※点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン	1P	投与順1		投与順1		投与順1
2	点滴静注	ポララミン注5mg 生理食塩液50ml ※点滴時間15分 投与経路:末梢ルートメイン	1A 50ml	投与順2		投与順2		投与順2
3	点滴静注	生理食塩液100ml ※点滴時間60分 投与経路:末梢ルートメイン	100ml	投与順3		投与順3		投与順3
4	点滴静注	ダラザレックス点滴静注 生理食塩液 500ml 計500mlになるように調製 初回投与時は計1000mlになるように調製 点滴静注 ※点滴時間は主治医入力 投与経路:末梢ルートメイン	16mg/kg 計500ml	投与順4		投与順4		投与順4
5	皮下注	ボルテゾミブ注射用 生理食塩液 3mg/Vを1.2mlで溶解(2.5mg/ml)、必要量を採取 皮下投与	1.3mg/m ²	投与順5	投与順1	投与順5	投与順1	

Rp	手技	薬剤名称	用量/単位	day1、2	day4、5	day8、9	day11、12
1	内服	レナデックス錠4mg	20mg	20mg	20mg	20mg	20mg

- ★ 希釈後の総投与量 初回 1000ml
2回目以降 500ml
- 投与速度 初回、2回目 50ml/hで開始し1時間おきに50ml/hずつup、最大200ml/hまで
3回目以降 100ml/hで開始し1時間おきに50ml/hずつup、最大200ml/hまで
- 調製後15時間以内に投与終了
- ★ 前処置(アセリオ、ポララミン、レナデックス)はダラザレックスの投与1時間以上前に投与終了
- ★ 輸血時の間接クームス試験に影響あり